

# み 巳年の話題



## ◆ 平成25年の干支

- 平成25年の干支は、「癸巳」(みずのとみ・きし)です。
- 「巳」の漢字は、蛇の象形文字です。上の「口」はヘビの頭とぐろを巻いたさまを、下の「し」は胴と尾といった具合に、ヘビが細長いからだをうねうねさせている状態を表しています。いままで冬眠をして地中生活をしてきたヘビが、春になって地表に這い出し、新しい地上活動をすることを意味しています。
- 「巳」の音読みは“シ”で、草木の繁茂の勢いが極まって静止の状態をあらわすもので、万物がすでに盛りを過ぎて、これからは実を結ぶ時期にあることを意味しています。つまり、物事がいったん終結し、また新たに出発するという意義を含んでいます。
- 巳年は従来の因習的生活に終わりを告げ、新たな生活を築くために果敢な邁進を試み、ヘビが脱皮するときは目の鱗まで落ちるように、自分の目の鱗を払って世の真実を見つめる年と言えるでしょう。
- 巳年生まれの性格  
長所 熱血漢。同情心が強い。ものごとに冷静。他人に親切。臨機応変。思慮深い。  
短所 利かぬ気。勝気強情。我がまま。敬遠しがち。疑い深い。嫉妬心が強い。陰気。
- 巳は十二支の六番目、方角は南南東。時刻は午前10時、または午前九時から十一時までの間を指す。  
因みに来年の「恵方」(その年の福の神「歳徳神」が降臨する方角)は南南東(南微東)です。

## ◆ 巳にちなんだ故事・ことわざ

### 蛇の道はへび

同じ仲間のことはその道の者にはすぐわかる。

### 蛇に噛まれて朽ち縄におじる

蛇に一度噛まれたことのある者は腐った縄を見ただけで怖がる。前の失敗に懲りて必要以上に無益な用心をする。

### 蛇ににらまれた蛙

圧倒的に強い相手の前で、恐ろしさのあまり体がすくんで動けなくなるさま。

### 竜頭蛇尾

頭は竜で尾は蛇ということから、始めは盛んで終わりがふるわないたとえ。

### 草を打って蛇を驚かす

一人を懲らして、関係する他の人を戒めること。また、何気なくしたことが意外な結果を招くたとえ。

### 蛇足

余計なつけたし。無用なもの。

### 鬼が出るか蛇がでるか

どんなものがとび出すか見当がつかないたとえ。

## ◆ 巳年の主な出来事

- 1941年(昭和16年) —  
大東亜戦争開戦。独伊対米英宣戦布告。国民学校令公布。勤労奉仕義務化。
- 1953年(昭和28年) —  
テレビ本放送開始。吉田内閣バカヤロー解散。阿蘇山噴火。軍需株暴落。
- 1965年(昭和40年) —  
朝永振一郎ノーベル物理学賞受賞。国鉄みどりの窓口開設。
- 1977年(昭和52年) —  
初の静止衛星「きく2号」打上。ボンベイで日航機ハイジャック。
- 1989年(平成元年) —  
昭和天皇崩御、平成と改元。リクルート事件。消費税実施。天安門事件。ベルリンの壁撤去。
- 2001年(平成13年) —  
「えひめ丸」米国原潜と衝突沈没。スポーツ振興くじ「toto」全国発売。小泉純一郎第87代首相就任。5月「さいたま市」誕生。米国同時多発テロ、世界貿易センタービル崩壊。JR東日本「Suica」使用開始。  
(参考) 戸出 武「続十二支のE話」